IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN

岩木川ダム統管だより

104号
2026年
（令和8年）
2月27日

IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN IWAKIGAWA DAM TOKAN



津軽ダムスノーアートと西目屋村内イベント
冬のライトアップと乳穂ヶ滝
浅瀬石川ダム雪像制作
フェリーターミナルにパネル設置
モンベルフレンドフェアに出展
今シーズンの積雪状況
所内業務報告会
採用情報

津軽ダム
スノーアート（令和８年２月１４日）

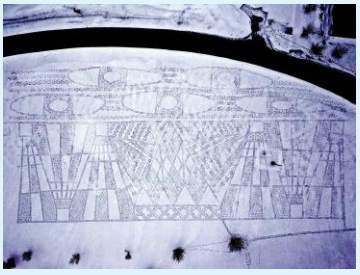
津軽ダムスノーアートと西目屋村内イベント

令和８年２月１４日(土)・１５日(日)、津軽ダムで4回目となる「津軽ダムスノーアート」を開催しました。この催しはスノーアートを通じてダムを身近に感じてもらい、地域のにぎわいにつなげることを目的として行っています。昨年の来場者アンケートを受け、今年は新たに夜間ライトアップや制作範囲の拡大に取り組みました。

津軽ダムパークの積雪は2mほどありスノーアートに十分な雪の量となりました。制作日は快晴に恵まれ、約３時間かけて雪上に絵を描き上げました。あおもり国スポを盛り上げるため、今年の図柄は黒石市で行われる「バドミントン」と西目屋村で行われる「カヌー」がモチーフです。

同日は西目屋村でも「白神ピークス」と「白神山地ビジターセンター ふれあいデー」のイベントが行われ、多くの来場者に冬の西目屋村の魅力を感じてもらうことが出来ました。今後も地域の皆さんと協力し、津軽ダムを活用した取り組みで村の魅力発信に努めていきます。


▲スノーアート制作中の状況


▲カヌーとバドミントンをモチーフとした図柄


▲白神ピークスのにぎわい


▲ふれあいデー来場者が制作した雪だるま

冬のダムライトアップと乳穂ヶ滝（におがたき）

令和８年１月３０日(金)～２月１５日(日)、浅瀬石川ダムと津軽ダムで「冬のダムライトアップ」を行いました。両ダムのライトアップは、雪景色と夜空に映えて幻想的な雰囲気となり、撮影目当てに訪れる方が見られました。また、津軽ダムの近くにある乳穂ヶ滝では気温上昇や降雨の影響により結氷を見ることができませんでしたが、ライトアップにより美しい演出がされていました。


▲浅瀬石川ダム


▲津軽ダム


▲乳穂ヶ滝ライトアップ


▲乳穂ヶ滝氷祭

浅瀬石川ダム　雪像を制作しました

令和８年２月１６日(月)～１７日(火)、浅瀬石川ダムで雪像づくりを行いました。この取組は、冬場の広報活動に加え、ダムが立地する黒石市が２年連続となる豪雪に見舞われたことを受け、地域を盛り上げることを目的に実施したものです。

今年の雪像のテーマは、「青の煌めきあおもり国スポ」の公式マスコット「アップリート君」です。浅瀬石川ダムの職員全員が力を合わせ、昼休み等を利用して制作に取り組み、素敵な雪像が完成しました。






▲完成した雪像


▲制作したみなさん

フェリーターミナルにパネルを設置しました

令和７年１２月２４日(木)から、青森県フェリー埠頭公社と津軽海峡フェリー株式会社のご協力のもと、津軽海峡フェリーターミナル３Ｆと青森港フェリーターミナル２Ｆに、当事務所が管理する浅瀬石川ダムと津軽ダムを紹介するパネルを設置しています。

本州・北海道間を行き来する方々に、当事務所のダム事業を広くお伝えすることを目的としています。フェリーの待ち時間などに、ぜひご覧ください。


▲津軽海峡フェリーターミナル


▲青森港フェリーターミナル

モンベルフレンドフェアに出展しました

令和８年１月３１日(土)、２月１日(日)の２日間、新青森県総合運動公園マエダアリーナで開催された「モンベルフレンドフェアin青森」に、当事務所も出展しました。本イベントは、冬の白神山地で楽しめるアクティビティや食、観光情報など、白神山地の魅力が集結した催しです。

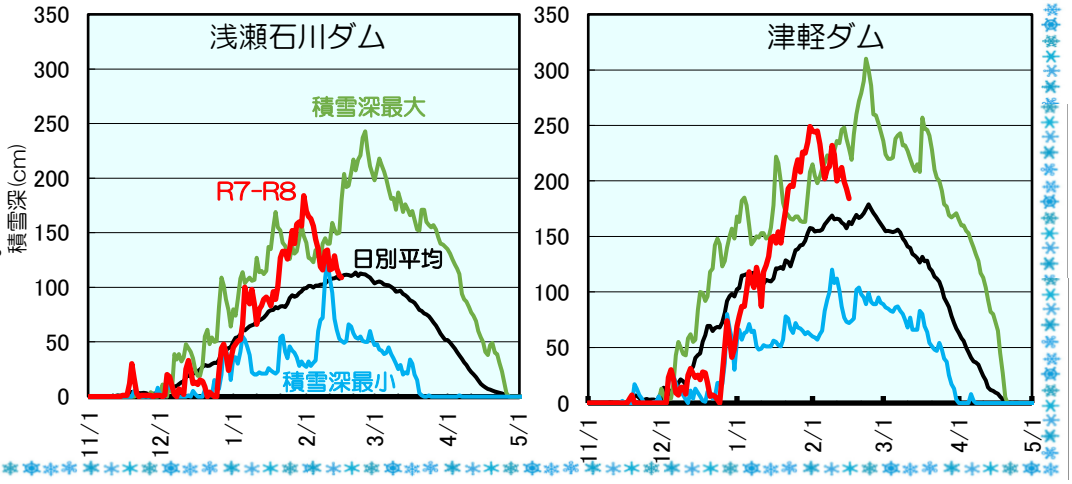
当事務所では、ダムが私たちの暮らしに果たす役割を知ってもらうとともに、白神山地周辺地域への関心や来訪につながるよう、ダムの効果を体験できる模型実験とパネル展示を行いました。模型実験では、水の流れの変化を実際に見ながら説明し、分かりやすくダムの働きを紹介しました。子どもから大人まで幅広い世代の方が立ち寄り、「初めてダムの役割を知った」といった声も聞かれるなど、ダムの大切さを身近に感じていただく良い機会となりました。


▲ダム模型実験の状況

今シーズンの積雪状況

昨年12月は雪が少なく今年の夏の貯水量不足が心配されましたが、1月に津軽地方で大雪となり、各地で過去最多級の積雪を記録しました。2月に入り気温が上がったことで積雪深も平年並みに近づいてきています。

今季は十分な降雪があったため春の融雪期には十分な水がダムに流入するものと見込んでいます。来年度も安定した用水確保に努めてまいります。



業務報告会を行いました

12月23日(火)、事務所内で職員による業務報告会を開催しました。この報告会は、職員一人ひとりが普段行っている仕事について紹介し、互いの業務への理解を深めることを目的としたものです。当日は5名の職員が登壇し、日頃取り組んでいる業務内容や工夫している点などをわかりやすく発表しました。発表後には、所長と副所長が内容を審査し、特に優れた発表に対して表彰を行いました。

今回の報告会を通じて、職員同士の連携や意識の向上につなげるとともに、今後もより良い業務に取り組んでまいります。


▲発表状況


▲表彰式

採用情報

2/19から　大卒程度試験の申込がいよいよ始まります！

一般職試験（大卒程度）の受験申込が２月１９日(木)に開始します。
申込みは人事院のHPからインターネットを通じて行う必要があります。
　申込みにあたっては「事前登録」とも「申込み」の２段階の作業が必要となります。事前登録だけでは申込み完了となりませんので、ご注意ください。
　申込み期間は３月２３日(月)までとなりますが、忘れないように早めの申込みをお願いします。

項目	日程
申込受付期間	2/19（木）～3/23（月）
第1次試験（学科試験）	5/31（日）
第1次試験 合格発表	6/24（水）
第2次試験（面接試験）	7/8（水）～7/24（金）
最終合格発表（人事院）	8/12（水）
採用面接	8月中旬頃

受験案内の確認はこちらから→

若手職員の声　～一年を振り返って～



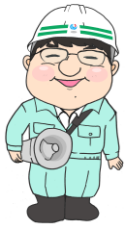
3年目
技官

初めての転勤・ダム管理でとても不安でしたが、周りの皆様のサポートが手厚く楽しく仕事することができています。
　普段は、ダム放流設備の維持管理を行っており地域の防災・減災に努めています！



１年目
技官

電気通信職として、ダムのライトアップを通じて間接的ですがお客様と関わることができ、うれしく感じました。
　研修や資格取得の機会も与えて頂き、多くのスキルを身につけられたと感じています。



１年目
事務官

ダム見学対応や現場の取材などを通じて、ダムの役割や取り組みを分かりやすく伝えるための工夫を学び、地域とつながるやりがいと自身の成長を実感した一年となりました。

岩木川ダム統管からのお知らせ

浅瀬石川ダム・津軽ダム　春のライトアップ

時　4月17日(金)～5月6日(水)　18時30分～21時





編　集　後　記

　今年度もいよいよ終わりが近づいてきましたね。津軽ダムで行ったスノーアートも今年で４回目となり、地域の皆様の冬の楽しみなイベントとして定着してくれたらうれしいです。また、浅瀬石川ダムと津軽ダムで行ったライトアップでは、白い雪にライトの色が映えてとてもきれいでした。
　寒い季節だからこそ、地域のみなさんと一緒にあたたかい時間を過ごせたこと、本当にうれしく思います。来年度も楽しんでもらえるような取り組みをしてまいりたいと思っています。引き続きよろしくお願いします。　（宮川）

編集・発行
国土交通省　東北地方整備局
岩木川ダム統合管理事務所
（浅瀬石川ダム・津軽ダム）

〒036-1422
青森県中津軽郡西目屋村大字居森平字寒沢138-2
TEL　0172-85-3035
FAX　0172-85-3061
〈HP〉　〈X〉
岩木川ダム統合管理事務所
ホームページアドレス
https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/
公式X (旧Twitter)　@mlit_iwakito